

岩手県社会福祉士会  
新入会員オリエンテーション 委員会説明資料

○委員会名

総務委員会/障がい福祉研修委員会

○委員数（2024年度）

14名

○委員会の設置の意図

<障がい福祉研修委員会の目的>

岩手県保健福祉部障がい保健福祉課の研修事業等に係る受託事業の実施と共に受託に係る必要な人材の育成を図りながら岩手県の障がい福祉活動に貢献していく。

この目的のために、岩手県保健福祉部障がい保健福祉課の委託事業を担う委員会として、総務委員会に設置されています。（下図参照）



平成20年頃より次項のもとに委託事業の企画及び実施をし、その内容は岩手県及び受講者に高く評価され、障がい福祉の専門職の人材育成及び当会の事業運営に貢献しています

○委託事業構成メンバー

**研修事業構成メンバー**

○障がい福祉研修委員会のメンバーについて

①厚生労働省主催「相談支援従事者指導者養成研修」又は「サービス管理責任者等指導者養成研修」の修了者

②岩手県障がい福祉研修アドバイザーを委嘱された会員

③岩手県社会福祉士会が推薦する者

\* 14名 / ①と②取得者12名・②取得者1名（次年度①取得予定）・③1名

○障がい福祉アドバイザーについて

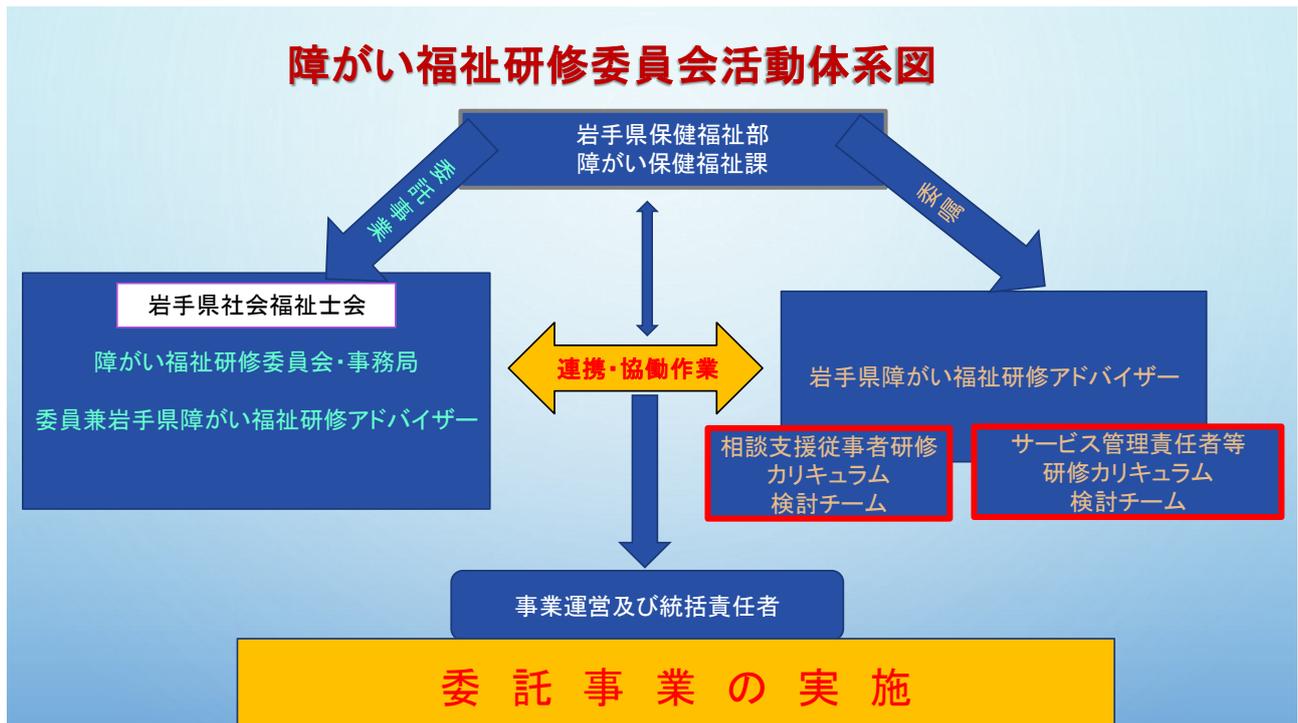
① 岩手県障がい福祉研修アドバイザーを委嘱された者

\* 29名（約半数が会員）

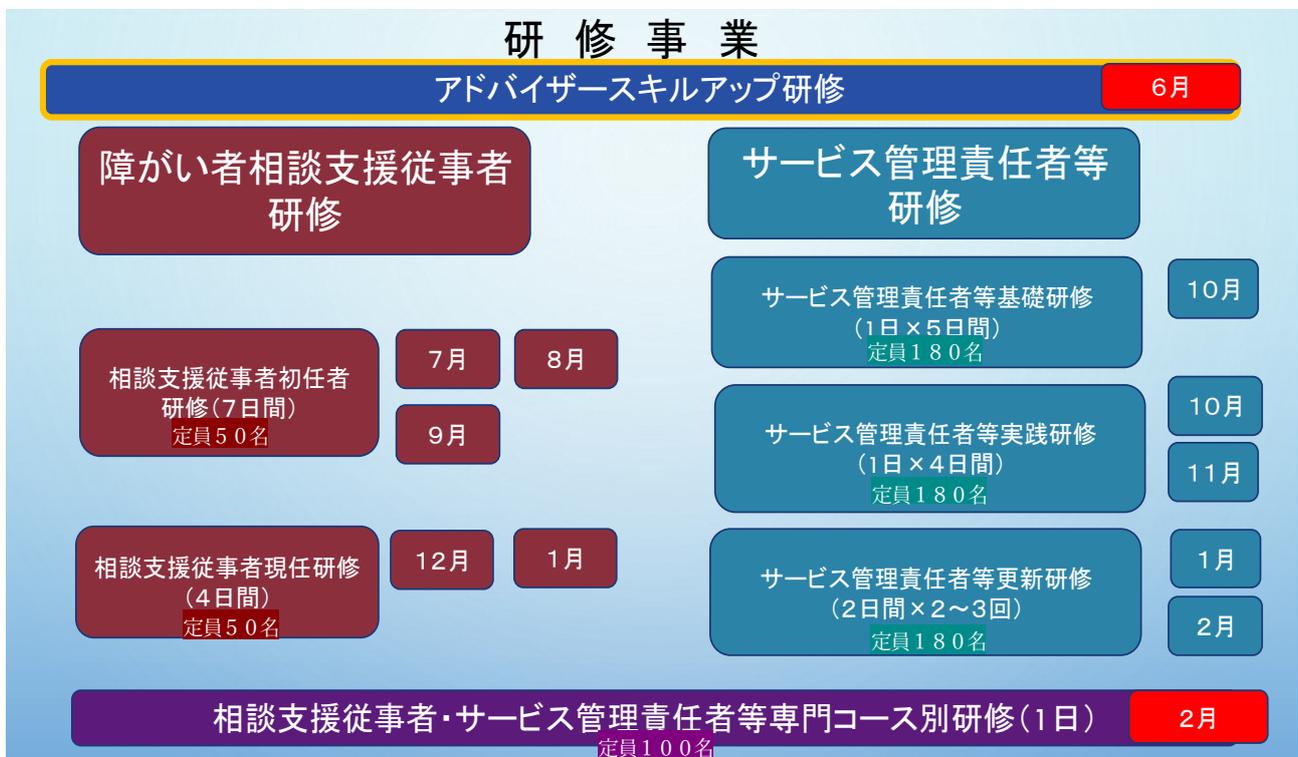
・相談支援従事者研修カリキュラム検討チーム／6名（会員5名）

・サービス管理者等研修カリキュラム検討チーム／8名（会員5名）

○障がい福祉研修委員会活動体系図



○委員会活動内容



以上の紹介のとおり、1年間をとおして活動する委員会です。事業規模も大きいいため、安定した事業運営が当会からも求められています。会員皆様のご協力をお願いします。

委員長 小笠原 隆